

第1回かわさきコンパクト委員会 議事録

日 時：2009年5月13日（水）午前10時～12時

場 所：明治安田生命ビル2F 第4会議室

出席者：〔委員〕小倉、庄司、末吉、瀧田

〔川崎市〕地球環境推進室

〔事務局〕NPO 法人コミュニティ・コーディネーターズ・タンク

1. 開会

川崎市の挨拶（地球環境推進室長：牧）

- 川崎市では地球温暖化対策特別部会による条例策定の審議が始まり、CO₂削減に加えて男女共同参画や人権擁護などの分野における企業の地域貢献を積極的に評価していく議論が出ている。
- かわさきコンパクトは3年目になり、定着の時を経て次の段階にきていると考える。市の流れに合わせて、新しい展開を期待している。

2. 委員会設置要項

事務局から委員会設置要項を説明。

3. 委員長及び副委員長の選出

事務局から昨年度に引き続き小倉委員を委員長、庄司委員を副委員長とすることを提案。全員これを了承した。

4. 昨年度の成果と課題

事務局から資料に基づき報告。

5. 今年度の事業概要及び具体的な内容

事務局から資料に基づき説明後、意見交換が行われた。

（1）メーリングリストについて

- 川崎市からは、グローバル・コンパクト・ジャパン・ネットワークからの情報や、川崎市主催の環境や人権、国際貢献等関連イベントなどの情報提供をしていく。
- 上期は、おもに事務局から情報を発信していき、下期には参加の団体や企業から投稿が出てくるような運営を目指す。
- メーリングリストを活用することで企業のCSR担当者同士が意見交換できることをメリットとして勧誘につなげたい。

(2) ビジネス・コンパクトの新規登録拡大の方策について

- 「CC かわさき」の動きと合わせながら、昨年度の登録を保留している事業所を中心に個別訪問等を重ね、参加することの意義を明確に伝え、登録につなげていく。
- 大企業への呼びかけと並行して、地域に密着した事業所（商店街など）への働きかけも積極的に行っていくのがよい。
- 商工会議所の登録事業所に対して、座談会などアピールする場を設けて参加につなげて欲しい。

(3) 市民コンパクトの参加受付について

- 通年受付になったので、市民活動団体が集まるイベントなどに参加し、そこで市民コンパクトの参加プログラム応募を受付できるようにすると団体も応募しやすい。

(4) かわさきコンパクトの新しい展開について

- ビジネス・コンパクトと市民コンパクトの交流という特徴を生かし、「かわさきコンパクトデー」と銘打ち、4月22日の日比谷公園でのアースデーのイメージで、外国人や市民団体、商店街、企業など多様な立場、分野、世代が一緒に取り組み、人を集める様な企画を実施したい。
- 地域の商店街や学校など、生活レベルの人々を巻き込んでいくには、かわさきコンパクトフェアなどの仕掛けが必要。かわさきコンパクトは分野が広いことを逆に強みにしてイベントを構築していき、面白さをアピールする。
- 出店戦略として、市で開催する国際的なイベントや、男女共同参画にまつわるイベント、区民の祭りなどに積極的にブースを出して、アピールする場を増やしていく。そこで登録、参加受け付けができるとなおよい。
- 他の関連部署と調整を行えば、環境だけでなく、子どもの人権や外国人支援などのイベント等、かわさきコンパクト普及活動の場を広げていくことは可能である。
- 本日提案された、フェアなどのイベントを来年度に実施するのであれば、それに向けて実行委員会等をなるべく早く始める必要がある。
- 出展企業・団体が同じで、目的も類似するイベントも複数ある。既存イベントと連携して、かわさきコンパクトの理念を取り入れていくことも含めて、市でできることを検討する。
- かわさきコンパクトの理念がベースになって、CC かわさきエコ会議などの取り組みがあると考え、さまざまな場で、ベースの理念であることをアピールしていくことは可能ではないか。
- 7月2日のインターナショナルフェアにおいて、市民コンパクトの普及と参加受付のための出展を検討する。市で調整する。

6．ビジネス・コンパクトの参加申請書内容と継続手続き

事務局から資料に基づき説明。原案通り承認された。

7．市民コンパクトの参加申請書内容

事務局から資料に基づき説明。以下の通り決定した。

- 「市民コンパクト・パートナーチーム」という言葉に違和感があり、一般になじみにくいという意見が出されたため、当単語を使用しないように文章を変更することになった。修正案は、委員会のメーリングリストに流し確認後、応募書類を公開することになった。

8．市民コンパクト普及イベント企画

事務局から資料に基づき説明。以下の通り決定した。

- 対象の「環境に関する活動を行っている団体」は削除し、「環境の団体をはじめ、市内で活動するさまざまな分野の団体」と修正する。
- ワークショップ自体に訴求力を付けたいので、80分の予定を90分にする。
- 当日は、昨年度作成したパネルを並べる。
- 市民活動団体が興味をひくようなチラシを作成する。
- 会場は、高津の区役所や中原方面など、市民活動団体が参加しやすい場所にする。

9．事務連絡

web サイトのリニューアルについて、事務局から報告。改訂したリーフレットを各委員へ配布。

10．閉会